

大募集!



第10回 認知症とともに 生きるまち大賞



“まちづくり”って難しく考えがちですが…

- 気兼ねなく交流できるカフェや集い
- 当事者の外出をサポートするチームづくり
- 「安心して“認知症になれる”」関係づくり

なども立派な“まちづくり”です。

認知症のある人が、どうすれば住み慣れたまちで、
自分らしく暮らし続けられるか——。
当事者とともに考え、
実践している活動を募集します!

受賞団体の活動は、
NHKの番組で紹介する
予定です。



募集期間

2026年 4月16日～8月31日(必着)

選考委員



永田久美子
認知症介護研究・研修東京センター
副センター長



岩崎典子
ライフパートナーかくだ山
合同会社代表



丹野智文
おれんじドア代表



町永俊雄
福祉ジャーナリスト



和田誠
認知症の人と家族の会
代表理事

ほか

主催 | NHK NHK厚生文化事業団
後援 | 認知症の人と家族の会 日本認知症本人ワーキンググループ



募集要項

募集対象

認知症の人がいきいきと暮らせるための活動を行っている団体やグループなどの取り組みを募集します。自治体や法人の活動から、友人・知人でつくるグループの活動まで、規模や活動のカたちは問いません。

選考基準

- ① 共生社会に向けた先駆性、オリジナリティーがあるか
- ② 認知症当事者が望む活動を、本人も一緒に進めているか
- ③ 多様な人々と共に活動し、その活動が地域に広がっているか
- ④ 他の地域に応用できる可能性があるか

応募方法

以下の内容を記載してお送りください。書式は問いません。ホームページからも応募できます。

【応募者について】

- ①お名前 ②所属 ③住所 ④電話番号 ⑤メールアドレス

【取り組みについて】

- ①団体(または活動)名称 ②代表者名 ③所在地 ④連絡先 ⑤ホームページURL ⑥活動を始めた年 ⑦主な活動地域
⑧活動PR ⑨認知症の当事者の声をもとに、当事者と一緒にどのように活動しているか(活動を通じて当事者にどのような変化があったか、当事者の生の声も教えてください) ⑩活動の広がり(当事者の参画の広がり、地域や他分野とのつながりや広がりなどを具体的に)

【賞 罰】

賞罰歴の有無 ※今回応募の活動に対する受賞がある場合、受賞した年度、賞名、賞の主催者をお書きください。

※その他、活動の内容が分かる資料(リーフレットや写真、動画等)があれば添付してください。

※応募内容について、より詳しく伺うため、お電話などで確認を取らせていただくことがあります。

※結果は「応募者」に通知いたします。

【送り先】

〒150-0041 東京都渋谷区神南1-4-1

NHK 厚生文化事業団「ともに生きるまち大賞」係

NHK 厚生文化事業団ホームページ

<https://www.npwo.or.jp/info/33489>

(応募用紙サンプルをダウンロードすることができます)



結果発表

結果は11月下旬ごろ、応募いただいたみなさまに通知いたします。

表彰式

2027年1月に東京で行う予定です。

お問い合わせ

NHK 厚生文化事業団 TEL 03-3476-5954 (平日10:00~18:00)

2025年度受賞団体



本賞

- 認知症の人が行きたいところへ行こうプロジェクト (東京・町田市)
- マイWayサードプレイス (神奈川・川崎市)
- ちばるグループ (愛知・岡崎市)
- ばあちゃん喫茶 (福岡・福岡市／うきは市 ほか)

「本賞」の活動は
動画でご覧いただけます。



ニューウェーブ賞(特別賞)

- 桂桜オレンジプロジェクト (秋田・大館市)
- 戸手高校カフェ (広島・福山市)